各事業者、事業所、団体の方へ

●エコドライブやエコ通勤をされている方、CO2削減に取り組んだりなど環境に優しい活動を行っている方、

まずは**最寄りの運輸局まで、是非ご連絡ください**。

●また、各運輸局の方から、ご連絡させていただく場合もございます。

推薦から選考、表彰までの流れ

7月

各運輸局を通じて候補者推薦

●各運輸局が推薦資料（調書）等を作成。国土交通本省に大臣表彰候補として推薦されます。

選考委員会

●推薦資料（調書）や、予め各運輸局を通じて頂いた資料を元に、
選考委員会で受賞者が選考されます。 ※推薦された候補者全員が受賞するわけではございません。予めご了承ください。

12月

表彰式

●表彰式は国土交通本省（ 東京都 ）にて行われます。
●国土交通大臣より表彰状が授与されます。

1月

国土交通省ホームページ上で公表

●表彰された事業者、事業所、団体等の概要については、
国土交通省ホームページ上で公表されます。

お問い合わせは最寄りの地方運輸局へ

北海道運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：011-290-2726	札幌市中央区大通西10丁目
東北運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：022-791-7508	仙台市宮城野区鉄砲町1
関東運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：045-211-7210	横浜市中区北仲通5-57
北陸信越運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：025-285-9152	新潟市中央区美咲町1-2-1
中部運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：052-952-8007	名古屋市中区三の丸2-2-1
近畿運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：06-6949-6410	大阪市中央区大手前4-1-76
神戸運輸監理部総務企画部企画課	TEL：078-321-3145	神戸市中央区波止場町1-1
中国運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：082-228-3496	広島市中区上八丁堀6-30
四国運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：087-802-6726	高松市サンポート3-33
九州運輸局交通政策部環境・物流課	TEL：092-472-3154	福岡市博多区博多駅東2-11-1
沖縄総合事務局運輸部企画室	TEL：098-866-1812	那覇市おもろまち2-1-1

国土交通省

交通関係
環境保全優良事業者等
大臣表彰

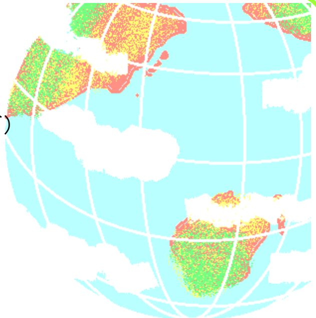
グリーン経営等部門／エコ通勤等部門

国土交通省

交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰とは？

環境負荷の少ない事業運営や、公共交通機関の利用を促進する活動に取り組む事業者、事業所等に対して国土交通省大臣が表彰を行うものです。

どのような活動が表彰されますか？



＜グリーン経営等部門＞

①エコドライブ

（向上した燃費などを記録・活用することで継続的な取組に繋げる、エコドライブコンクール／コンテストの実施で社員への環境保全意識付ける　など）

②モーダルシフト

③電気自動車、ハイブリッド車などで事業を行う

（主要な路線バスを大型電気バスなどに転換、充電インフラ整備に取組む　など）

④環境保全技術を取り入れた施設の整備

（雨水利用、照明のLED化、電力回生ブレーキからの電力の貯蓄・活用、太陽光発電などで再生可能エネルギーを活用、再エネの発電状況等をパネル表示し可視化する、事業所から出る生ごみなどを利用したバイオガス発電を行う　など）

⑤省エネ車両・船舶の開発、運行

（鉄道：電力回生ブレーキやVVVF制御を搭載した車両の積極的な開発、運行
船舶：スーパーエコシップ（最適航路や船速を提案するシステムを搭載、電気推進への転換）の開発、運行　など）

＜エコ通勤等部門＞

①エコ通勤

（マイカー通勤からバスや鉄道での通勤へ転換、自転車通勤の推進、社員が公共交通機関を利用しやすい環境を整備する　など）

※なお、エコ通勤等部門については、原則としてエコ通勤優良事業所認証制度に登録された事業所より選考されます。

表彰されるとどうなりますか？

●国土交通大臣より**直接表彰**されます。（記念撮影あり）

●表彰された方の功績概要は、**国土交通省ホームページ上で公表**されます。

●地方運輸局においても**プレスリリース**されます。

●各種報道に取り上げられます。以下、過去に掲載された記事です。

・交通新聞　・運輸新聞　・自動車新聞社　・エネクトニュース（ネットニュース）

その他、
・財経新聞
・内航海運新聞
・日本インタビュ新聞
など

主な表彰事例について

＜グリーン経営等部門＞

磐城通運株式会社（平成30年度受賞）

point

・家庭でも使える節電のコツをまとめたポスターで、環境問題に社員の家族を含めた全体で取り組む。
・社内でエコドライブ・コンクールを開催。
全国1,211事業所が参加。
・エコドライブを行い、燃費向上を図るなど。

磐城通運株式会社の取組みの一部（ポスター類）

・その他にも……
エアコン設定温度の集中管理や、
エレベータの使用抑制などで積極的な節電を実施。

＜グリーン経営等部門＞

横浜冷凍株式会社（平成29年度受賞）

point

・最先端の技術を集結した冷蔵倉庫「夢洲物流センター」を設計・建設。
・業界最大級の630kWの太陽光発電システムを設置。
・全国の事業所でのグリーン経営認証取得、社内向けに「グリーン経営ハンドブック」を作成・配布することで環境教育の推進に取り組む。

環境に優しい冷蔵倉庫
「夢洲物流センター」

＜エコ通勤等部門＞

南太秦自治連合会／京都市右京区役所（平成30年度受賞）

point

・地域住民が主体となり、各バスの時刻表をまとめたおでかけマップやおでかけプランを全戸に配布。
・市バス路線の利用者数が増加したことで、市バスの増便や最終バスの時刻繰り下げ等の利便性向上につながり、さらに利用者が増加する好循環を実現。

＜グリーン経営等部門＞

京福電気鉄道株式会社／ヤマト運輸株式会社（平成26年度受賞）

point

・路面電車の車両を1両貸切り、集配用コンテナを台車ごと輸送。
・トラック車輌の減車により、実施前と比較して約30%のCO2排出量を削減。

路面電車を利用したモーダルシフト

＜エコ通勤等部門＞

株式会社ブリヂストン技術センター／東京AP製造所（平成28年度受賞）

point

・自転車通勤補助及び荒天時の通勤費用を補助。
・同時にフレックスタイム制度、在宅勤務制度を導入し、マイカー通勤を原則禁止。
・エコ通勤等の活動により、実施前と比較して約80%以上のCO2排出量を削減。

＜エコ通勤等部門＞

会津オリンパス株式会社（平成30年度受賞）

point

・社内制度でエコ通勤対象エリアを設け、公共交通機関への転換を促進するため積極的に取り組んだ。
・バス事業者と路線調整行うことで増便するなど、社員が利用しやすく工夫。

上記の表彰事例は一部を抜粋しています。
その他の表彰事例については、下記をご覧ください。
グリーン経営等部門：http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000014.html
エコ通勤等部門：http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000073.html